

デジタルサイネージ式広告付タクシーシェルター 実証実験については利用者・運転者から好意的

東京タクシーセンターでは、広告付タクシーシェルター（上屋）の設置を積極的にすすめており、令和5年12月現在、24箇所運用しておりますが、タクシー事業の公益性をより高めるための試みとして、広告付タクシーシェルターの添加広告板をデジタルサイネージに交換し、デジタルサイネージ式添加広告板が周辺通行に対する安全上・都市景観上の支障とならないか等の実証実験を、令和5年5月9日（火）より青山OMスクエア前（港区北青山2-5）で開始し、約6か月が経過いたしました。

デジタルサイネージ式広告付タクシーシェルターは、特に公共情報掲出や緊急時の情報提供拠点として必要とされており、積極的に増やしていくべきと考えております。

また、令和5年6月、青山OMスクエア前にて実証実験検証のためにアンケート調査を行ったところ、タクシー利用者及び歩行者・タクシー運転者からもデジタルサイネージ式広告付タクシーシェルターに好意的であり、歩行者の7割超が「増やしてほしい」との回答をいただいております。

※アンケート結果の詳細は次頁以降に記載。



【 青山OMスクエア前 】



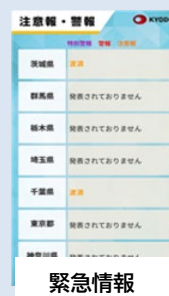
公共情報一例



ニュース



鉄道運行情報



緊急情報

デジタルサイネージ式広告付タクシーシェルターは、広告に加え公共性・公益性が高い情報（交通情報、気象情報等）を約6秒サイクルで切り替え、光害とならないように輝度や点灯時間等に十分に配慮しながら表示します。

また、災害発生時には緊急情報等の即時提供を可能とすることにより、タクシー利用者やタクシー運転者のみならず、歩行者や設置場所周辺地域の方々への有益な情報提供を行なえるタクシーシェルターとして、実証実験後も設置をすすめていきます。



〈問合せ先〉

公益財団法人 東京タクシーセンター

広告付タクシーシェルター事務局 担当：神谷 電話：0120-393-329
指導部 指導業務グループ 施設関係 担当：梅沢 電話：03-3648-9067

デジタルサイネージ式広告付タクシーシェルター 実証実験アンケート調査結果

デジタルサイネージ式添加広告板の実証実験検証の為のアンケート調査を令和5年6月に実施いたしました。

(アンケート調査概要)

調査方法: アンケート用紙による聞き取り調査

調査箇所: 青山OMスクエア前(港区北青山2-5)

調査時期: 令和5年6月20日(火)

調査時間: 8時30分~10時30分、13時~16時、17時~20時

調査対象: タクシー利用者及び歩行者(20代~70代以上の各年代)
及びタクシー運転者

調査人数: タクシー利用者及び歩行者60サンプル、
タクシー運転者30サンプル 計90サンプル



【青山OMスクエア前 内側】



【青山OMスクエア前 外側】

【アンケート内容】

1 タクシー利用者及び歩行者アンケート

- ・デジタルサイネージの印象
- ・流れている広告の印象
- ・歩道の安全性に変化を感じるか
- ・歩道の通行しやすさに変化を感じるか
- ・景観への影響を感じるか
- ・まぶしさ
- ・広告の動き
- ・緊急情報の必要性
- ・デジタル式乗り場を増やすことについて
- ・その他自由意見

2 タクシー運転者アンケート

- ・車道からの見通しの変化
- ・デジタルサイネージに目を奪われるか
- ・前走車両の挙動に変化を感じるか
- ・危険や支障を感じる頻度の変化
- ・まぶしさ
- ・タクシー停車の際の障害
- ・乗客の確認に変化があるか
- ・その他自由意見

1 タクシー利用者及び歩行者アンケート結果（アンケート人数 64 名）

・デジタルサイネージの印象

	回答数	主な意見
綺麗で良い	34	——
広告に動きがあって、にぎやかで良い	21	——
広告に動きがあることで、煩雑さを感じる	1	——
広告により良い悪いの印象は変わると思う	3	——
その他	5	——

・流れている広告の印象（複数回答あり）

	回答数	主な意見
とても良い	40	——
良い	21	——
色彩が気になる	2	パーピー（人形）の広告が色合いがカラフルで歩道の景観がにぎやかになってよい
動きが気になる	2	文字量が多い広告だと読み終わる前に切り替わってしまう
その他	0	——

・歩道の安全性に変化を感じるか

	回答数	主な意見
変化を感じない	44	——
変化を感じる	5	通行のしやすさに変化は感じないが、自転車ユーザーが広告に目をとられることはあると思う。だが道の幅がそこそこあるため接触事故は起きないと思う
どちらともいえない	13	——
その他	2	——

・歩道の通行しやすさに変化を感じるか

	回答数	主な意見
変化を感じない	46	——
変化を感じる	4	広告に気を取られて歩行者同士、または自転車とぶつかる可能性はありそう
どちらともいえない	13	——
その他	1	——

・街の雰囲気や景観への影響を感じるか

	回答数	主な意見
特に影響を感じない	49	——
影響を感じる	3	色がちかちかするから
どちらともいえない	11	——
その他	1	——

・設置後の不快感を感じるか（複数回答あり）

	回答数	主な意見
特に感じない	61	——
光が眩しい	1	——
広告の動きに気を取られる	3	——
広告の内容に対して不快感がある	0	——
どちらともいえない	0	——
その他	0	——

・大規模災害時に緊急情報を表示する仕組みの必要性

	回答数	主な意見
いざというときに情報が得られるのは望ましい	61	——
緊急情報を表示する仕組みは必要ない	1	——
その他	2	本当に緊急の時はタクシー乗り場の広告を見てもらえないと思う

・デジタルサイネージ広告が付いたタクシー乗り場を設置していくことについて

	回答数	主な意見
増やしてほしい	49	※「ご意見、ご要望」に別記
増やさないで欲しい	1	——
どちらでもよい	11	——
その他	3	あまり気づかないため重要な情報が表示されていても見れない可能性が高い 重要な情報は光ったり点滅したりすると気づきやすいかも

2 タクシー運転者アンケート結果（アンケート人数 30 人）

・車道からの見通しの変化（日中）

	回答数	主な意見
変化を感じない	16	——
変化を感じる	1	——
どちらともいえない	13	——

・車道からの見通しの変化（夜間）

	回答数	主な意見
変化を感じない	13	——
変化を感じる	2	——
どちらともいえない	15	——

・運転中にデジタルサイネージに目を奪われたか

	回答数	主な意見
奪われない	15	——
奪われた	1	——
どちらともいえない	13	——

※ 当該設問回答数の他、無回答 1

・前走車両の挙動に変化を感じるか

	回答数	主な意見
変化を感じない	17	——
変化を感じる	2	——
どちらともいえない	11	——

・危険や支障を感じる頻度に変化を感じるか

	回答数	主な意見
変化を感じない	19	——
変化を感じる	0	——
どちらともいえない	11	——

・デジタルサイネージを眩しく感じたか

	回答数	主な意見
眩しく感じない	17	——
眩しく感じる	1	——
どちらともいえない	12	——

・雨天時や夜間に、道路上に反射したデジタルサイネージの光を眩しく感じたか

	回答数	主な意見
眩しく感じない	15	——
眩しく感じる	1	——
どちらともいえない	14	——

・タクシーを停車させるために障害を感じるか

	回答数	主な意見
特に影響はない	25	——
最初は気になったが、見慣れた後は影響を感じない	5	——
停めづらくなった	0	——

・乗客の確認に変化は生じたか

	回答数	主な意見
変わらない	24	——
見えにくくなった	0	——
どちらともいえない	6	——

1 タクシー利用者及び歩行者アンケートによるご意見、ご要望（抜粋）

全体として、サイネージ化したことへの好意的な意見が多かった。
また、サイネージの設置による周辺環境の変化については、感じないとの意見が大半であった。
サイネージにおける公共情報・緊急情報の掲出については、希望する意見が多く寄せられた。

《※「デジタルサイネージ広告が付いたタクシー乗り場を設置していくことについて（増やしてほしい）」欄の主なご意見、ご要望》

「紙よりデジタルサイネージの方がたくさんの情報を知ることが出来るから」

「緊急情報の表示は多くの方が望むと思うから」

「スマホ忘れたときとか交通情報みれるのは良い」

「目にパッと入りやすいから」

「情報を得られやすい場は多い方が良いから」

「デジタルの方が見ていて楽しい、ヒマつぶしになる」

「地震が起きた際の避難場所などの表示があればうれしい」

「タクシーを待っている人からするとありがたいのでは」

「紙よりもデジタルの方が動きがあって良いから」

「天気や運行情報の表示はありがたいから」

「デジタルの方がスマートで良いと思う。」等

《今後の対応》

ご意見等を踏まえながら必要とされる情報を精査し、適宜表示内容の変更を検討していきたい。

《他の設問での主なご意見、ご要望》

「文字量が多い広告だと読み終わる前に切り替わってしまう」

「通行のしやすさに変化は感じないが、自転車ユーザーが広告に目をとられることはあると思う。だが道の幅がそこそこあるため接触事故は起きないと思う」

「今後、カラフル過ぎる広告や動きの速い広告が出てきたら影響は出ると思う」

「広告に気を取られて歩行者同士、または自転車とぶつかる可能性はありそう」

「本当に緊急の時はタクシー乗り場の広告を見ていられないと思う」

「あまり気づかないため重要な情報が表示されていても見れない可能性が高い」

「重要な情報は光ったり点滅したりすると気づきやすいかも」等

《今後の対応》

安全確保に努めているが、道路管理者との協議しながら更に安全に配慮していきたい。

また、広告切り替え時間の調整及び提供内容など検討していく。

災害時は緊急情報を中心に配信する予定で、切り替え時間は留意するように検討していく。

2 タクシー運転者アンケートによるご意見、ご要望（抜粋）

全体として、サイネージの設置による運転上の変化を感じるとした解消は少数であった。
特に、危険や支障を感じる頻度に変化を感じるという回答はなかった。

なお、ご意見、ご要望等については特に寄せられなかった。

【 検証総括 】

上記の結果により、今回の設置場所である国道上にサイネージの設置を行ったことによる悪影響は少ないと考えられます。

また、公共情報の掲出や、いざという時の緊急情報の掲出については、希望する意見が多かったことから、タクシー乗り場にサイネージを設置し、公共情報を掲出することについて、一定の意義があるものと考えられます。

アンケートによるご意見、ご要望は、今後のデジタルサイネージ運用の参考にいたします。

タクシー利用者や歩行者の方々、タクシー運転者の方々、今回のアンケートのご協力いただき、誠にありがとうございました。